

吉見町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成27年度実施事業一覧

国交付金

No	① 戦略を構成する事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 補助額 単位:円	⑤ 一般財源 単位:円	⑥ 戦略における位置づけ				⑦ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑧ 本事業終了後における実績値		⑨ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑩ 定住化促進委員の評価(案)	
						基本目標	施策	具体的な施策	主な事業	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	今後の方針	今後の方針の理由	事業の評価	意見
1	吉見町総合戦略策定事業	先行型 ※1	4,687,200	4,500,000	187,200	—	—	—	—	指標	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	就学児童・生徒医療費支給事業	先行型	28,208,300	26,448,000	1,760,300	Ⅲ結婚・出産・子育ての希望を叶える	1産み育て学びやすい環境の充実	(2)子育て環境の充実	36 子ども医療費(就学児童・生徒分)給付事業	指標	医療費の窓口払い減少数	300	件	H28.3	1,295	地方創生に非常に効果的であった	事業の継続	窓口払い件数は大幅に減少した。窓口払い件数の医療費総支給件数に占める割合は約12%ほどであり、事業実施前の約17%から大きく減少した。今後も、事業を継続して実施していく。	有効であった
3	多子世帯保育料軽減事業	先行型	3,219,909	1,000,000	2,219,909	Ⅲ結婚・出産・子育ての希望を叶える	1産み育て学びやすい環境の充実	(2)子育て環境の充実	39 ビッグファミリー応援プロジェクト	指標	子育て世代の労働者数の増加	1	人	H28.3	2	地方創生に非常に効果的であった	事業の継続	子育て世代の労働者数を増加させるために有効な施策であるので、今後も、事業を継続して実施していく。	有効であった
4	子育て世代定住化促進事業	先行型(上乗せ交付) ※2	14,000,000	10,000,000	4,000,000	Ⅱ新しい人の流れをつくる	2まちへの定住化支援	(1)まちへの定住化促進	27 ヤングファミリー定住支援プロジェクト	指標	施策を通じた、年間転入者(世帯)数	30(10)	人(世帯)	H28.3	111(29)	地方創生に非常に効果的であった	追加等更に発展させる	効果的な事業であるが、さらに人を呼び込むため、また、他自治体との差別化を図るため恒常的に改善を進める。	有効であった
5	プレミアム地域通貨事業	消費喚起型20% ※3 県補助金10%	39,510,271	37,832,644	1,677,627	Ⅰしごとをつくり安心して働けるようにする	1まちを支える産業の振興	(1)にぎわいを創る商業の推進	2 プレミアム地域通貨事業	指標	—	—	—	—	—	地方創生に非常に効果的であった	予定どおり事業終了	大きな消費喚起効果を得ることができるが、同時に大きな財政負担が必要となる。	有効であった
6	吉見町産米ネット販売消費拡大事業	消費喚起型	6,029,373	5,000,000	1,029,373	Ⅰしごとをつくり安心して働けるようにする	1まちを支える産業の振興	(3)魅力ある農業の推進	11 農産物販路末広がり	指標	—	—	—	—	—	地方創生に非常に効果的であった	事業の継続	国の交付金を活用し、事業を立ち上げることができたので、今後は組織の自力での継続を推進する。	有効であった

※1 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)： 地方版総合戦略の早期かつ有効な策定とこれに関する優良施策等の実施を国が支援するもの。
 ※2 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)タイプⅡ： 地方版総合戦略を早期に策定した地方自治体に対し、当該戦略に関する先行的な施策の実施を国が支援するもの。 地方創生先行型の上乗せ交付金。
 ※3 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)： 地域における消費喚起策やこれに直接効果を有する生活支援策を国が支援するもの。

県補助金

No	① 戦略を構成する事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:千円	④ 補助額 単位:千円	⑤ 一般財源 単位:千円	⑥ 戦略における位置づけ				⑦ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑧ 本事業終了後における実績値		⑨ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑩ 定住化促進委員の評価(案)	
						基本目標	施策	具体的な施策	主な事業	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	今後の方針	今後の方針の理由	事業の評価	意見	
7	子育て世代定住化に向けた切れ目のない支援事業 ①結婚相談事業(結婚)	超少子高齢化対策モデル支援事業 ※4	500,682	300,000	200,682	Ⅲ結婚・出産・子育ての希望を叶える	1産み育て学びやすい環境の充実	(1)若い世代の結婚・出産の支援	32 ハッピーライフサポート事業	指標						地方創生に効果的であった	事業の継続	参加者も多く、事業に対する要望がある。子育て世代の定住化を支援する事業の一つとして欠くことができない事業のため。	有効であった	
8	子育て世代定住化に向けた切れ目のない支援事業 ②子育て世代定住化奨励金事業(居住) ※4と同事業	—	—	—	—	—	—	—	—	指標					—	—	—	—	—	
9	子育て世代定住化に向けた切れ目のない支援事業 ③不妊治療費助成事業(妊娠)	超少子高齢化対策モデル支援事業	100,000	0	100,000	Ⅲ結婚・出産・子育ての希望を叶える	1産み育て学びやすい環境の充実	(1)若い世代の結婚・出産の支援	33 しあわせのこのとり事業	指標	子ども(0~15歳)の減少率の抑制	-2.00 (3年間の平均)	%	H30.3	-5.20	地方創生に効果的であった	事業の継続	事業の周知を進めることで、子育て世代の助けとなる。また、子育て世代の定住化を支援する事業の一つとして欠くことができない事業のため。	有効であった	
10	子育て世代定住化に向けた切れ目のない支援事業 ④子育て応援事業(子育て)	超少子高齢化対策モデル支援事業	668,435	400,000	268,435	Ⅲ結婚・出産・子育ての希望を叶える	1産み育て学びやすい環境の充実	(2)子育て環境の充実	38 子育て応援プロジェクト	指標						地方創生に効果的であった	事業の継続	事業の参加者も多く、参加者の評価も高いことから、子育て世代の定住化を支援する事業の一つとして欠くことができない事業のため。	有効であった	
11	子育て世代定住化に向けた切れ目のない支援事業 ⑤家庭学習促進事業(学習)	超少子高齢化対策モデル支援事業	4,815,202	3,200,000	1,615,202	Ⅲ結婚・出産・子育ての希望を叶える	1産み育て学びやすい環境の充実	(3)学びの環境の充実	42 いちご学習・稲穂学習	指標						地方創生に効果的であった	事業の継続	話題性があり、埼玉県で初めての取組だった。児童生徒の学習時間も順調に伸びており、子育て世代の定住化を支援する事業の一つとして欠くことができない事業のため。	有効であった	

※4 超少子高齢化対策モデル支援事業補助金：市町村が実施する人口減少、超少子高齢化社会の到来を見据えた先進的な取組みに対し埼玉県が補助(2/3以内)するもの。